※発行後一定期間経過した資料は表紙画像が表示されません。

名都借の木

No. 13

2015年4月14日発行
発行者：流山市立木の図書館
（指定管理者：株式会社すばる）
住所：流山市名都借313－1
Tel: 04-7145-8000

春をみつけよう

新しい年度を迎え、皆さんはお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。新しい学校、新しい職場、新しい環境で気をはっていると、気付かないうちに疲れがたまってしまうことが良くあります。そんなときは、春を見つけに出かけて、リフレッシュするのはいかがでしょうか。

近所を散策

わざわざ遠出をする必要はありません。ふらっと近所を歩いてみるだけでも、春　を見つけることが出来るでしょう。
　そのとき「おや？」と思うことがあったら、ぜひ図書館の本で調べてみてください。

空

「花曇り」「春霞」など、うっすらと曇った空が春の季語となっています。春は、晴れと雨、暖かい日と寒い日が交互に訪れることからも判るように、気候が変わりやすく、いろんな雲を見ることができます。

村井昭夫著「雲のかたち立体的観察図鑑」（草思社，2013 年刊）

鳥

木の図書館のまわりでは、ちょっと耳を澄ますと、色々な鳥の鳴き声が聞こえます。鳴き声がする方を良く見ると、木の枝や電線、屋根の上に鳥がとまっています。

谷口高司，谷口りつこ著「大人のためのバードウォッチング入門」（東洋館出版社，2009 年刊）

ウグイス色の小鳥は、「メジロ」。花の蜜、特に梅の蜜を食べるので早春によく見かける鳥の一つです。

花

いつも歩いている道の街路樹や、足元の小さい花の名前をご存知ですか？
　ちょっとした空き地や隙間に咲いている、大きさが１ミリくらいの花があります。この花はナズナ、「ぺんぺん草」の呼び名で親しまれています。

金田洋一郎著「散歩道の木と花」（講談社，2012 年刊）

ちょっとおでかけ

行ってみたいところがあれば、ちょっと足を伸ばすのも楽しいですね。

水族館

皆さんは今が旬の魚が何か、ご存知ですか？
　春の魚屋さんの店先には、鯛や鰹、鮎魚女が並んでいるかと思います。ちなみに鰆は関西では春、関東では冬が旬なんだそうです。
　これらの魚が実際に泳いでいるところは水族館で見ることができます。
　他にも形や動きが面白い魚がたくさんいるので、一日かけて遊びに行きましょう。

さかなクン著「さかなクンの水族館ガイド」（ブックマン社，2012 年刊）

もっと遠くへ

もっと遠くへ行きたい方は、背表紙についている請求記号が「２９～」の本棚へどうぞ。

ここにある旅行ガイドには、お勧めドライブルートや、キャンプ場などが特集されたものもあります。

「るるぶドライブ関東ベストコース'12～'13」（JTB パブリッシング，2012 年刊）

おおたかの森こども図書館
オープン記念

図書館は魅力的

「世界の美しい図書館」
（パイインターナショナル）

～　ため息がでる美しさ　～

人類の財産である資料を、保管する建物がすなわち図書館です。この本は、美術館ガイドかと間違えてしまうほど、「美しい図書館」の写真で溢れている作品です。〝近未来的〟で建物のデザインも設備も最先端の「美しい図書館」が紹介されている一方で、〝歴史的遺産〟でありながら今もなお色鮮やかに輝く「美しい図書館」も紹介されています。世界のあちこちで、これほど素晴らしい図書館が現存しているのです。巻末には図書館の歴史についての記載もあり、大変興味深い読み物です。

この本もおすすめです！

親野　智可等/著
「頭がいい子の図鑑の読み方・使い方」
（あさ出版）

お家でそろえられる図鑑の数は、一般的にはあまり多くありません。
そのような時こそ、図書館を活用しましょう。図書館には色々な図鑑が並んでいて、図鑑好きの子どももたくさん来ます。しかし、勉強の道具として使うとき、図鑑離れする子どもが現れます。この本では、図鑑を楽しく読むポイントが紹介されています。

他にこんな本もあります！

木の図書館やこども図書館では、お子さまに向けておはなし会を定期的に行っています。
この作品は、我々図書館員だけではなく、お家でお子さまに絵本を読む親御さんにも、絵本選びの参考になるお役立ち本です。

梓　加依/著「絵本であそぼう、このゆびとまれ！」（素人社）

「暗くて閉鎖的」という言葉は、もはや図書館にはあてはまりません。運営の方法も様々です。
地域住民や学校との繋がりを大切にした図書館の活動と成果がレポートされていて、図書館の新時代をうかがうことができます。

宮下　明彦/編
「明日をひらく図書館」（青弓社）

知って得する！ 図書館活用術 vol.4

●「新聞は見られますか?」
図書館では新聞を取っています。ただし、各図書館（分館）によって取っている新聞の種類が異なりますので、詳細はスタッフにお尋ねください。新聞は過去一年分を保管しています。また、新聞縮刷版を所蔵している図書館もありますので、ご利用をご希望のお客様はスタッフにお問い合わせください。新聞や新聞縮刷版については、館内閲覧のみですのでご了承ください。

●「雑誌の最新号を借りたいのですが・・・」
雑誌の最新号については、館内閲覧のみのお取り扱いです。残念ながらお貸しすることはできませんので、ご了承ください。バックナンバーにつきましては、通常通り２週間お貸しすることができます。各図書館（分館）によって、所蔵している雑誌の種類が異なります。最新号は所蔵館でご覧いただくことになりますが、バックナンバーについては取寄せることができますので、ご希望のお客様はカウンターにお申し出ください。

●「図書館では行政資料や郷土資料、参考資料も見ることができます」
流山市や千葉県に関する「行政資料」や、地域の歴史・地理・文化などについて記述された「郷土資料」を所蔵しています。学習や調べ物に利用できるような百科事典や辞書・データ集・地図などの「参考資料」も所蔵しています。これらの資料は、基本的に館内閲覧のみのお取り扱いですのでご了承ください。ただし一夜貸しのお手続きを取って、借りられる場合があります。
（一夜貸しについては、次回の図書館活用術でご案内いたしますので、次号〝名都借の木〟も是非ご覧ください。）

子どもの木

木のとしょかん　子ども創作教室 木の工房

指でぺたぺたうえきばちアート！

指でぺたぺた絵をかいて、自分だけのうえきばちをつくろう！

5月16日（土）13時～14時30分

場所：東部公民館

人数：20人（保護者がいれば幼児も可）　参加費：300円

4月22日（水）10時から電話・来館にて受付開始！

木の図書館 おたんじょうびおめでとう！

4月29日は木の図書館の3さいのおたんじょうびです。
当日は来てくれたみんなのために、ステキなおはなしかいをひらきます。
あそびにきてね！

おはなしかいデビュー！
ちいさなおともだちへ
11:00～11:30
（0，1，2さい）

おはなし好きあつまれ！
ちょっとトクベツなおはなしかい
14:30～15:00
（3さい から）

ちょっと大人のあなたに
パパとママが楽しめる
15:30～16:00
（中学生以上）

ものすごくおおきなプリンのうえで
二宮由紀子/さく　教育画劇

プリンのうえでなにをする？

るるのたんじょうび
征矢清/さく　福音館書店

ねこのパーティーになかまいり！

よかったねネッドくん
レミー・チャーリップ/作　偕成社

ドキドキのだいぼうけんだ！

これからの木の図書館

連絡先
木の図書館
電話:04-7145-8000

映画上映会

日程・内容は、広報やポスターをご確認ください。
ミニ展示コーナーで展示も行っています。

日時：第1回：5月9日（土）
12：45～14：45
毎月1回
場所：東部公民館
土曜日は映画を見よう！

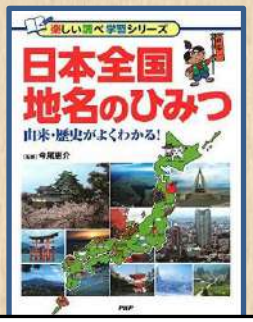
ベビーサイン講座

ベビーサインとは、まだうまくお話できない赤ちゃんと、手を使って会話をする育児法です。

初めての方が安心して参加できる体験会です。
講師：　牛木貴恵氏　参加費:500円/組
日時：5月30日（土）10:00－11:30
対象：妊婦の方、親子（2歳まで）20組
会場:おおたかの森センター（こども図書館と共催）
詳細は、広報ながれやまにてお知らせいたします

郷土へのいざない vol. 9
～地名・込められたメッセージ～

約2年半にわたり、木の図書館1Fで連載展示していた「ながれやま地名由来」が最終回を迎えました。



今尾 恵介監修「日本全国地名のひみつ」（PHP 研究所、2014 年刊）

由来を調査するなかで、地名のつけられ方には規則性があるのではないかと感じていたところ、『日本全国地名のひみつ』という本に出会いました。カラーのイラストが多い児童図書ですが、とても専門的で読みやすいです。

本によると、地名は主に以下の3つから付けられることが多いようです。

①地形の特徴から生まれた。例：名都借、芝崎、中野久木、桐ヶ谷、前ヶ崎
②神話や伝説から生まれた。例：流山、駒木、思井、鰭ヶ崎
③権力がある人がつけた。　例：市野谷、十太夫

もちろん例外もあると思いますが、面白い地名を見つけたときにはまず、この3つの要因から探ってみてはいかがでしょうか。

また、地名の由来を知ることは、その土地でどんなことが起こったのかを知る手がかりになります。さんずいの地名がついた土地は、「水」に由来しており地盤が柔らかいというのは有名な話です。去年 8 月に土砂災害が起こった広島八木地区は、昔は蛇が降るような水害が多かったことから、元々は「八木蛇落地悪谷」という地名でした。

合併などで地名が消えていく昨今ですが、地名に込めた先人の教えには、災害の予知という重要なメッセージが込められているのかもしれません。

最後となりますが、梨木香歩さんの、地名をめぐる2冊の本『鳥と雲と薬草袋』『海うそ』をお勧めさせていただきます。静謐さが漂う文章で、読後も余韻が残ります。

～参考図書～

・http://www.niceliving.net/jiban/jiban/jiban27.html　・http://www.j-cast.com/tv/2014/08/26214022.html?p=all

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

□は休館日　■は17：00まで開館　○はおはなし会　□はイベント

木の図書館カレンダー
休館日　月曜日（祝日・連休の場合は祝休日の次の日）
月末日（土，日，祝休日を除く）

開館時間　火曜日～土曜日：　4月まで：　9時30分～19時
5月から：　9時30分～20時
日曜日・祝日：　9時30分～17時